

学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

人間社会科学研究科

（博士課程前期）

人間社会科学研究科は、持続可能で平和な世界を構築するために、これからの社会の指針となる新しい価値や知識を創造し提案できる人材の育成、及び知識や価値の継承や将来の社会の創造を担う「教育」に携わる人材の育成を行い、次の方針に従って当該学位を授与する。

人間社会科学研究科では、以下の能力を身に付け、所定の単位数を修得し、修士論文若しくは特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格した学生に、研究テーマ及び専門領域に応じて「修士（文学）、修士（法学）、修士（経済学）、修士（経営学）、修士（マネジメント）、修士（教育学）、修士（心理学）、修士（教育心理学）、修士（国際協力学）、修士（学術）」のいずれかの学位を授与する。

1. 人文科学，社会科学，教育科学及びそれに関連する学問領域における高度な知識と研究力を有している。
2. 幅広く深い教養と狭い専門領域にとらわれない広い視野を有している。
3. 未体験の事態でも対応可能な高度な論理力と複眼的思考力に裏打ちされた課題発見能力を有している。
4. 多分野の専門家で構成されるチームの一員として社会における様々な課題解決に取り組む行動力を有している。
5. 修士学位取得者としての使命を自覚し，高い倫理観を有している。

（博士課程後期）

人間社会科学研究科は、持続可能で平和な世界を構築するために、これからの社会の指針となる新しい価値や知識を創造し提案できる人材の育成、及び知識や価値の継承や将来の社会の創造を担う「教育」に携わる人材の育成を行い、次の方針に従って当該学位を授与する。

人間社会科学研究科では、以下の能力を身に付け、所定の単位数を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格した学生に、研究テーマ及び専門領域に応じて「博士（文学）、博士（法学）、博士（経済学）、博士（経営学）、博士（マネジメント）、博士（教育学）、博士（心理学）、博士（教育心理学）、博士（国際協力学）、博士（学術）」のいずれかの学位を授与する。

1. 人文科学，社会科学，教育科学及びそれに関連する学問領域における卓越した専門知識と研究力を有している。
2. 幅広く深い教養と狭い専門領域にとらわれない学際的かつ国際的な視野を有している。
3. 未体験の事態でも対応可能な高度な論理力と柔軟な複眼的思考力に裏打ちされた卓越した課題発見能力を有している。
4. 多分野の専門家で構成されるチームのリーダーとして社会における様々な課題解決

に取り組む行動力を有している。

5. 博士学位取得者としての使命を自覚し、極めて高い倫理観を有している。

人文社会科学専攻

(博士課程前期)

人文社会科学専攻では、以下の能力を身に付け、所定の単位数を修得し、修士論文若しくは特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験又は博士論文研究基礎力審査に合格した学生に、研究テーマ及び専門領域に応じて「修士（文学）、修士（心理学）、修士（法学）、修士（経済学）、修士（経営学）、修士（マネジメント）、修士（国際協力学）、修士（学術）」のいずれかの学位を授与する。

1. 人文科学、社会科学及びそれに関連する学問領域における高度な知識と研究力を有している。
2. 幅広く深い教養と狭い専門領域にとらわれない広い視野を有している。
3. 未体験の事態でも対応可能な高度な論理力と複眼的思考力に裏打ちされた課題発見能力を有している。
4. 多分野の専門家で構成されるチームの一員として社会における様々な課題解決に取り組む行動力を有している。
5. 修士学位取得者としての使命を自覚し、高い倫理観を有している。

(博士課程後期)

人文社会科学専攻では、以下の能力を身に付け、所定の単位数を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格した学生に、研究テーマ及び専門領域に応じて「博士（文学）、博士（心理学）、博士（法学）、博士（経済学）、博士（経営学）、博士（マネジメント）、博士（国際協力学）、博士（学術）」のいずれかの学位を授与する。

1. 人文科学、社会科学及びそれに関連する学問領域における卓越した専門知識と研究力を有している。
2. 幅広く深い教養と狭い専門領域にとらわれない学際的かつ国際的な視野を有している。
3. 未体験の事態でも対応可能な高度な論理力と柔軟な複眼的思考力に裏打ちされた卓越した課題発見能力を有している。
4. 多分野の専門家で構成されるチームのリーダーとして社会における様々な課題解決に取り組む行動力を有している。
5. 博士学位取得者としての使命を自覚し、極めて高い倫理観を有している。